

平成24年度 秋冬期輸送対策について

平成24年10月17日

1. 基本的な考え方

平成24年度の秋冬期は、東日本大震災で被災した企業・工場が着実に復旧している中で、復興物資輸送や季節物資を中心とした農産品・青果物の出荷等、旺盛な需要が見込まれます。

今秋冬繁忙期（平成24年10～12月）のコンテナ輸送対策としては、東日本大震災で被災した石巻港駅も復旧することから、同駅発着の列車の運転を再開するとともに、旺盛な季節物資の出荷や年末需要等に弾力的に対応するため、臨時列車の運転や休日に運休している列車の復活運転などを実施します。特に、季節物資である農産品の出荷に対応するため、北海道発着列車の臨時列車を運転し輸送力を最大限確保いたします。また、旺盛な需要が見込まれる年末の輸送対策として、昨年同様、隅田川駅⇄札幌貨物ターミナルと東京⇄大阪間の臨時列車を運転いたします。

なお、輸送障害時における迅速かつ正確な情報提供など危機管理体制の強化により、お客様からの信頼性の向上を図ってまいります。

2. 具体的な対策

(1) 石巻港駅復旧に伴う東北地方発着列車の運転再開

- ・ 第6097列車（隅田川→仙台(夕)）、第6096列車（仙台(夕)→隅田川）
…11月1日発から運転

(2) 臨時列車運転による輸送力増強(別紙参照)

(3) 新製コンテナの投入

コンテナ不足という事態を回避するため、秋冬繁忙期の先駆け9月までに1,800個の事前投入を実施しました。

(4) 危機管理体制の強化

自然災害等による輸送障害時に備え、日本海側のフェリーと連携した代行輸送を実施いたします。

(別 紙)

臨時列車運転計画

(1) 季節物資輸送対策

地帯間	発駅	着駅	運転日	記 事
北海道⇔ 関東	帯広	熊谷(夕)	9/15-10/16	
	熊谷(夕)	帯広	9/16-10/17	
	札幌(夕)	東京(夕)	10/19-12/15	月曜日は運休
	東京(夕)	札幌(夕)	10/20-12/15	火曜日は運休
北海道⇔ 関西	札幌(夕)	梅田	9/1-12/23	10/8.30. 12/19.22 は運休
	梅田	札幌(夕)	8/24-12/21	月曜日は運休

※(夕)は、貨物ターミナル駅の略

(2) 年末輸送対策

地帯間	発駅	着駅	運転日	記 事
関東⇔ 北海道	隅田川	札幌(夕)	12/18-22. 26	
	札幌(夕)	隅田川	12/18-22. 26	
関東⇔ 関西	東京(夕)	梅田	12/19. 21	
	大阪(夕)	東京(夕)	12/18. 20. 26	

※(夕)は、貨物ターミナル駅の略